

松本市地域づくり推進交付金実績報告書

令和 8 年 3 月 31 日

(あて先)松本市長

(申請者) 鎌田地区まちづくり協議会

1 交付決定額

I	金 950,000 円
---	-------------

2 本年度実績の報告

(1) 本年度の交付金事業の報告

① 事業名: 鎌田地区福祉推進事業				
実 施 主 体	鎌田地区町会連合会・鎌田地区福祉ひろば事業推進協議会			
実施日(期間)	令和7年5月～令和8年3月			
実 施 場 所	鎌田地区福祉ひろば・鎌田体育館及び各町会公民館			
事 業 概 要	お互いの顔が見える関係づくりを進めるとともに、地域福祉の向上と健康増進を目的として事業を実施した。 ミニ運動会、認知症予防講座、めざせピンコロ体操、歩こう鎌田ウォーキング、なんでも相談会等、地区に関係する各種団体とも協力し定期的に開催した。			
地 域 づ くり の 成 果 ・ 効 果	誰もが無理なく楽しんで参加できる講座や教室を企画して心身のリフレッシュを図るとともに、地区住民の健康づくりに対する意識の向上を図ることができた。 令和5年度から再開したミニ運動会は約120名の参加者があり、健康の維持だけでなく町会の垣根を越えた交流の機会を持つことができた。 ひろばへの移動手段がない遠方の方にもひろば事業に参加してもらえるよう、身近な町内公民館とひろばをZoomで繋いで交通安全教室を開催した。普段ひろばまで来ることができない多くの方に参加してもらうことができた。			
課 題	コロナ禍の影響により参加を躊躇する人もあるため、参加者の固定化がみられた。			
決 算 額	a+b+c	財 源 内 訳		
		a	b	c
	150,000円	150,000円	円	円

a : 本年度の交付金額のうち、この事業に充当した額

b : 前年度の交付金の繰越額のうち、この事業に充当した額

c : この事業に充当したその他の財源の額

② 事業名: 鎌田地区お宝発見事業				
実 施 主 体	鎌田地区町会連合会			
実施日(期間)	令和8年1月～3月			
実 施 場 所	鎌田地区(井川城中区・松本村役場跡)			
事 業 概 要	地区内の遺跡・史跡の魅力を発信し、将来へと伝承することを目的として、井川城中区町会にある、松本村役場跡看板の修繕(板面張替え)を行った。			
地 域 づ くり の 成 果 ・ 効 果	遺跡の看板を修繕することで、地区の財産である遺跡の魅力を維持し、将来へと伝承することで、地域愛の醸成が図られた。			
課 題	地区内の遺跡、史跡のリスト化及び、良好な維持管理が図られるためのルールづく			

	りやりリスト作成、マニュアル化についての検討が必要。			
決 算 額	a+b+c	財 源 内 訳		
		a	b	c
	40,260円	40,260円	円	円

③ 事業名： 鎌田地区健康づくり推進事業

実 施 主 体	中央西地域包括支援センター・鎌田地区町会連合会・鎌田地区福祉ひろば推進協議会			
実施日(期間)	令和7年6月～令和7年12月			
実 施 場 所	各町会公民館・鎌田地区福祉ひろば			
事 業 概 要	地区住民の介護予防・健康づくりを目的として、体力づくりサポーター等を活用した介護予防講座を年7回開催した。医療介護等の専門職の講師を招き、糖尿病や血圧、食事、フレイル等について学んだ。			
地 域 づ くり の 成 果 ・ 効 果	日頃から運動不足になりがちな高齢者を対象にした、講座や体サポ指導による体操の実施を通じて、地区住民の介護予防や健康づくり、健康への意識の向上に寄与した。			
課 題	健康づくりには、同じことの繰り返しであっても継続した取り組みが必要であり、今後も介護予防や健康づくりに対する住民の意識の醸成が必要。			
決 算 額	a+b+c	財 源 内 訳		
		a	b	c
	116,845円	116,845円	円	円

④ 事業名： 鎌田地区主催行事支援事業

実 施 主 体	鎌田地区町会連合会・鎌田地区防災、防犯部会・鎌田地区スポーツ協会			
実施日(期間)	令和7年8月～令和8年3月			
実 施 場 所	鎌田地区公民館・鎌田地区防災倉庫(福祉ひろば北側)等			
事 業 概 要	・地区住民の防災意識の高揚を図るため、防災備品(トイレントセット、非常食)を購入し鎌田地区内避難所及び町内公民館に備蓄した。 ・貸し出し用AEDの保守 ・地区公民館主催の鎌田地区まつりへの協力			
地 域 づ くり の 成 果 ・ 効 果	・非常時の備蓄品の充実を図ることで、頻発する自然災害への備えと地区住民の安心感の向上が図られた。			
課 題	災害用トイレ、非常食の継続的な備蓄と、防災備品の使用や管理方法のルール作りが必要。			
決 算 額	a+b+c	財 源 内 訳		
		a	b	c
	544,842円	514,102円	30,049円	691円

決 算 額 (計) (①+②+③)	A+B+C	財 源 内 訳		
		A	B	C
	851,947円	821,207円	30,049円	691円

A : 各事業のaの合計額
B : 各事業のbの合計額
C : 各事業のcの合計額

(2) 本年度の積立実績の報告
該当なし

(3) 本年度の交付金のうち、翌年度に繰り越す金額の報告

I-A-D	金 128,793 円
-------	-------------

[参考]繰越上限額=I×2／10